

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

10

Oct 2025
Vol.365

To Me



【今月の表紙】

YOSAKOI&ねぶたinとよさと

(関連記事13ページ)

【特集】

この地に生きる

【ときめき人】

萌 翔 さん

— CONTENTS —

- P 2 この地に生きる
- P 6 夏祭り特集
- P 8 今月のお知らせ
- P12 ホットライン
- P14 市民の広場
- P16 健康に関する情報
- P18 情報広場
- P24 ときめき人

棚田での農作業は
平地に比べっと
大変だよ。
人もだいたい減って
いづまで
続けられつかも
分かんねえし。
それでもさ、
この風景と仲間のごとが
好きだから
みんなでワイワイ
楽しみながら
やってんだ——。



懸念される遊休農地の増加

近年、農業従事者の高齢化や後継者不足により、全国的に遊休農地が増加しています。農林水産省の調査によると、令和5年度末時点での遊休農地は約10・2万ヘクタール。特に中山間地域ではその割合が高くなっています。管理をしなくなり農地が荒れると、景観の悪化だけでなく、害虫や有害鳥獣被害が増加する原因にもつながります。

地域で守る沢田の棚田

古里の風景を守ろうと、地域ぐるみで活動しているのが、津山町沢田地区の有志で結成した沢田管理組合の皆さんです。将来に向けた農業生産活動の継続を支援する中山間地域等直接支払交付金を活用し、平成12年からトウモロコシなどを栽培。地域住民が一体となって、棚田を含む里山の美しい風景を守っています。

その取り組みが評価され、未来に残したい優れた棚田を農林水産大臣が認定する「つなぐ棚田遺産（ふるさとの誇りを未来へ）」に選ばれました。

特集

この地に 生きる

皆さんは、農林水産大臣が認定する「つなぐ棚田遺産」をご存じでしょうか。津山町沢田地区では、一度は雑木が繁茂し、荒地となっていた棚田を地域を上げて復活。その取り組みが認められて認定されました。里山の風景を残していこうと、地域住民が手を取り合って取り組んでいます。



令和4年2月に「つなぐ棚田遺産」に認定され、3月に認定証を受け取った沢田管理組合の阿部彰会長(左)と阿部隆一副会長

これまで、棚田を通じて、大学生のフィールドワークの受け入れや、体験農園などを実施。援農ボランティアとも協力して地域外の人と交流するなど、さまざまな方法を模索しながら、日々の活動に励んできました。

進学や就職などで登米市を離れたとしても、生まれ育った古里の景色というのは、どこに移り住んでも忘れることのない、かけがえないものです。

地域から人が減っていく中で、農業の担い手不足がさらに深刻化していくことが心配されています。そんな状況の中、農地を活用し、古里の景色を守っていくために必要なことを考えます。



誰かの悩みの種が 希望を育む地域の財産に

豊かな自然環境と里山の風景を守り続けている沢田地区。
沢田管理組合の皆さんに活動への思いを聞きました。



片山
智子^{ともこ}
さん

喜んでもらえることが
継続のやりがい

この活動を通して、地区内の絆が強くなったと思います。作業するときに、行ける人たちが作業するというやり方なので、負担に感じることもありません。旅費の一部を収益から補助してもらって、みんなで旅行しているので、それも楽しみの一つですね。

トウモロコシは、厳しい暑さの日作業することもあります。私たちが作ったトウモロコシを食べて「甘くておいしかった」と喜んでもらえるのがうれしいので、これからも続けていきたいです。

にぎやかで楽しく
ときには仕事の相談も

阿部
辰也^{たつや}
さん



会長に誘われて、12年くらい前から参加しています。それまで農業は未経験だったので、自分にできるか分かりませんでしたし、実際やってみると斜面の草刈りとか大変なこともありましたが、にぎやかな人が多く、話しながら楽しく作業しています。

私はメンバーの中で一番若いですが、仕事の話とかも聞いてくれるので助かっています。何より、この棚田と風景を守りながら、大変なことやうれしいことを共感できる仲間ができたことが良かったです。



— 問い合わせ —

- 遊休農地に関すること
農業委員会事務局
(農地管理係)
☎ 0220(34) 2317
- 中山間地域等直接支払
交付金に関すること
産業経済部農林振興課
(農村環境係)
☎ 0220(34) 2709



沢田管理組合 会長
阿部 彰さん

この棚田とか里山のことを「美しい自然の風景」と言う人がいますが、先人たちが切り開いて残してくれた守るべき財産なんです。一度は荒地となりましたが、県の農業改良普及センターから指導をもらいながら、みんなで協力して復活させることができました。農地を活用して収入につなげることも大切ですが、仲間たちと同じ目標に向かって楽しく過ごす時間そのものが宝物だと思います。この活動を通じ、農地を

「誰かの遊休農地」ではなく「地域みんなの財産」と捉えて活用することが、持続可能な農業と里山の風景を未来へつないでいく第一歩になると感じました。未来をどう生きるかは自分次第。農地を活用し、地域を元気にするためには、小さな幸せや喜びを共感できて、いつも笑顔でいられるようになる方法を地域の人々で考えること。そして、まずは自分たちに「やる気」を植えることが大切なんだと思います。

仲間と同じ目標を持って
まずは「やる気」を植えるんだ



宮城県登米農業
改良普及センター
木村 優太さん

農地の価値を生かして地域の活性化に

農地は、農作物の生産だけでなく、自然環境の保全など、さまざまな機能を持っています。また、農村文化の伝承や都市との交流の創出にもつながるほか、ライフスタイルの変化を求めて移住する例もあるので、地域

振興の面でも価値があります。

農業の担い手が減少し、遊休農地の増加が懸念されていますが、地域一丸となって農地を活用し、農村地域の活性化につながる取り組みが増えていくことを願っています。

登米市佐沼夏祭り



多くの人に愛され記憶に残るお祭りに

これまで一市八日町通りで開催してきましたが、マンパワーや運営費の不足により安全確保が年々大きな課題となっていました。また、佐沼地域全体のお祭りにしたいという思いもあり、会場を変更して開催しました。

来場者や出店者からは好評でしたが、今回の反省点も含めて話し合い、より楽しんでもらえる方法を検討していきます。多くの人に愛され、安全で活気にあふれ、記憶に残るお祭りにしたいと思っています。

佐藤 哲弥 さん

登米市佐沼夏祭り実行委員会
会長



新たな歴史と よみがえ 蘇る地域の誇り

エスファクトリー東北中江公園に会場を変えて開催された登米市佐沼夏祭り。そして、米谷の花火を15年ぶりに復活させた、まいやリボンフェスティバル。生まれ変わった2つの夏祭りを写真で振り返ります。



代表
菅野忍さん
まのへいこ Maiana no mirai

子どもたちが希望と誇りを持てる未来に

米谷の花火は、私たち地域の住民にとって多くの人を訪れる自慢のイベントでした。メンバーとは、いつか復活させたいと話していて、今回多くの皆さんから協力和協賛をいただいて実現することができたので、本

当に感謝しています。

子どもたちも喜んでくれたので、子どもたちが地域に希望と誇りを持ち、住み続けたいと思える未来をつくれるように、これからも活動していきたいと思っています。

令和8年度に入園する 児童を募集

保育施設の申し込みは「新規で利用する人」「継続利用する人」のどちらも事務手続きが必要です。

●保育所・認定こども園(保育所機能)・小規模保育事業所

【入所要件】次の事由により、保護者などが、子どもの保育を必要とする場合に入所できます。

▼就労(月48時間超)▼妊娠・出産▼保護者の疾病・障がい▼同居親族などの介護・看護▼災害復旧▼求職活動▼就学・職業訓練▼虐待やDVの恐れがある▼育児休業時の継続利用

【申込方法】次の書類を各総合支所市民課(市民係)に提出してください

▼教育・保育給付認定申請書兼施設利用申込書▼家族状況票▼子どもの健康・発育状況▼就労証明書など必要書類

【申込期間】(4月入所希望)10月15日(水)～31日(金)／午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日を除く)

※申込期間を過ぎた場合は、二次利用調整の対象となります

【申込書配布】10月1日(水)から各総合支所市民課で配布します。市公式ホームページからもダウンロード可能です。

※現在、保育施設・市外施設、認可外を除く)に入所中の人には、施設から配布します。

【利用調整】保育の必要性や世帯の状況を指数化し、順位の高い人から利用調整します。結果は令和8年2月上旬に通知予定です。

【その他】4月入所希望は令和7年12月31日までの出産予定者を対象に申し込みを受け付けます。利用希望日が5月以降の場合は、希望月の3カ月前から申し込みできます。



ム市公式ホームページ「保育所・認定こども園(保育機能)」

●認定こども園(幼稚園機能)

【対象年齢】3～5歳児

【申込方法】10月1日(水)から各施設で配布する申込書などに記入し、必要書類を添付して入園希望施設に提出してください。申込書は市公式ホームページからもダウンロード可能です。

ムページからもダウンロード可能です。

【申込期間】10月15日(水)～31日(金)(土・日曜日を除く)

※各施設で受付時間が異なります。

【問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(子ども保育係)

☎0220(58)5562

※保育内容の確認、施設見学を希望する場合は、直接施設に問い合わせください。



ム市公式ホームページ「認定こども園(幼稚園機能)」

●幼稚園

【対象年齢】4～5歳児

【申込方法】10月1日(水)から各幼稚園で配布する申込書などに記入し、必要書類を添付して入園希望施設に提出してください。配布時間は午後1時から午後5時です。



時30分から5時まで。申込書は市公式ホームページからもダウンロード可能です。

【申込期間】10月15日(水)～31日(金)／午後1時30分～5時(土・日曜日を除く)

※幼稚園によって入園条件が異なる場合がありますので、詳しくは、各幼稚園に直接問い合わせください。連絡先は、

市公式ホームページで確認ください。

Information
02

令和8年度の放課後児童クラブ利用児童を募集

【利用対象児童】市内小学校に在籍し、保護者などが仕事、病気その他の理由で、昼間家庭にいない児童

【児童クラブ開所時間】▼平日

＝放課後～午後6時30分▼長期休業日、土曜、振替休業日＝午前7時30分～午後6時30分

【開所日】日曜日、祝日、年末年始

【申込方法】申込書などの必要書類に記入の上、各児童館または南方子育てサポートセンターなどに提出してください

【申込期間】10月15日(水)～31日(金)／午前9時～午後6時

【申込書配布】10月1日(水)から各児童館・児童クラブ・南方

市公式ホームページで確認ください。

【問い合わせ】教育委員会教育部学校教育課(教育振興係)

☎0220(34)2679



ム市公式ホームページ「幼稚園について」



ム市公式ホームページ「放課後児童クラブ利用児童の募集」

【問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(子ども保育係)

☎0220(58)5562

転作・園芸作物などの
施設や機械導入を支援

令和8年度の市振興総合補助金（みやぎの水田農業改革支援事業・園芸特産重点強化整備事業）の事業要望調査を実施します。

希望する場合は、対象経費や注意事項などを確認の上、申し込みください。

●みやぎの水田農業改革支援事業

麦、大豆、飼料用米などの転作作物の生産拡大に必要な施設や機械を導入する農業者を支援します。

【対象者】営農集団（3戸以上）、農地所有適格法人など
【対象作物】麦、大豆、飼料作物、新規需要米など
【必要書類】規約または定款、参考見積書、カタログ類、作付計画図

※既存の機械・施設の更新やトラクター、自脱型コンバイン、トラックなどの汎用的な機械は対象外

●園芸特産重点強化整備事業

みやぎ園芸特産振興戦略プランで定める重点振興品目（県戦略品目、地域戦略品目）の生産、出荷拡大に必要な施設整備や機械を導入する農業者を支援します。

【対象者】農業協同組合、農協園芸特産関係部会、農業法人、任意組合（3戸以上）など

【対象品目】イチゴ、キュウリ、トマト、ホウレンソウ、ソラマメ、タマネギ、キャベツ、ネギ類、バレイシヨ、エダマメ、ナス、カボチャ、ニラ、ニンニク、ユキナ、スプレーギク、トルコギキョウ、ストック、鉢ものの類、花壇用苗ものの類、リンゴ、モモ、ブドウ、シイタケ、ピーマン類

【必要書類】規約または定款、参考見積書、カタログ類、施設位置図
※機械・施設の更新、既存施設の追加導入やトラクター、バックホー、トラックなどの汎用的な機械・設備は対象外

●共通事項

【申込期限】10月10日（金）
※例年より調査時期が早まっていますので、ご注意ください
※内容は変更になる場合があります

【申し込み・問い合わせ】産業経済部農政課（農産園芸係）
0220（34）2713

●園芸特産重点強化整備事業の対象経費など

事業名	対象経費	補助率
園芸特産重点強化整備事業	▶栽培用施設・付帯設備、育苗施設・機械▶省エネルギー化機械・装置▶低コスト化機械・装置▶高品質安定生産機械・装置▶農産物被害防止機械・装置▶選別、調整、加工用機械・装置▶その他園芸振興において特に必要な機械・施設など	経費（消費税を除く）の3分の1以内 ※50万円以上の事業が対象

※事業終了後3年（果樹の取り組みは5年）を経過した年度を目標年度として、年度ごとに事業実績を報告することが要件です

●みやぎの水田農業改革支援事業の対象経費など

事業名	対象経費	要件	補助率
共同利用機械・施設整備（転作物）タイプ	▶対象作物の耕運整地用、栽培管理用、収穫用、乾燥・調整用機械など（品質分析機器を含む）▶集団営農用集積出荷施設、乾燥・調節施設など（既存機械の格納庫は除く） ※新規需要米を除く	受益面積1㌥以上。ただし、対象作物が麦、大豆、飼料作物の場合は、おおむね7㌥以上の受益面積	経費（消費税を除く）の3分の1以内 ※50万円以上の事業が対象
共同利用機械整備（稲態様転作）タイプ	▶稲態様転作の栽培管理用機械▶乾燥・調整用機械など（品質分析機器を含む）▶ホールクロップサイレージ用稲関連機械	受益面積4㌥以上	

医療局職員を募集します

【申込期限】10月3日（金）（当日消印有効）

【試験日】10月19日（日）

【試験会場】市民病院地域医療連携センター2階多目的ホール

【受験申込書の配布】

▶ダウンロード＝医療局ホームページ内「職員募集」からダウンロードできます

▶郵送での請求＝封筒の表に「（職種名）採用試験申込書請求」と朱書きし、宛先を記入した返信用封筒（A4版が入る大きさに140円切手を貼付したもの）を同封してください

【申し込み・問い合わせ】医療局
経営管理部経営管理課（人事係）
〒987-0511 迫町佐沼字下田中25
☎ 0220（21）6888



医療局
ホームページ

職種	採用予定人数	受験資格
看護師	10人程度	昭和51年4月2日以降生まれで、看護師の免許を有する人または昭和61年4月2日以降に生まれ、令和8年3月31日までに卒業する見込みで免許取得見込みの人 ※長期勤続によるキャリア形成の観点から応募資格に年齢制限を設けています
薬剤師	1人程度	平成2年4月2日以降生まれで、薬剤師の免許を有する人または令和8年3月31日までに卒業する見込みで免許取得見込みの人
作業療法士	1人程度	作業療法士の免許を有する人または令和8年3月31日までに卒業する見込みで免許取得見込みの人
行政（病院事業）（初級・高卒程度）	1人程度	平成15年4月2日以降に生まれた人 ※受験申込については電子申請とします。電子申請が困難な場合はご相談ください

※詳しくは、医療局ホームページを確認してください

全国学力・学習状況調査 結果の概要

4月17日(中学校理科は14日・17日のうち1日)に、小学6年生と中学3年生を対象に、全国学力・学習状況調査が実施されました。

調査事項

▼小学校Ⅱ国語、算数、理科▼
中学校Ⅱ国語、数学、理科▼
児童生徒質問紙調査Ⅱ学習意欲、
学習方法や環境、生活面など

調査結果

教科と児童生徒質問紙調査の結果は、左記の表のとおり

教科に関する調査結果 各教科の平均正答率(%)と正答数(問)

●小学6年生

教科	国語(14問)		算数(16問)		理科(17問)	
平均値	正答率	正答数	正答率	正答数	正答率	正答数
登米市	64	8.9	49	7.8	55	9.3
宮城県	65	9.1	55	8.8	55	9.4
全国	67	9.4	58	9.3	57	9.7

●中学3年生

教科	国語(14問)		数学(15問)		理科
平均値	正答率	正答数	正答率	正答数	平均IRTスコア
登米市	51	7.2	36	5.4	471
宮城県	54	7.5	46	6.9	503
全国	54	7.6	48	7.2	503

※中学理科は文部科学省C B Tシステムによるオンライン方式
※IRTスコア=各設問の正誤パターンの状況から学力を推察し500を基準とした得点

児童生徒質問紙調査(主な結果)

質問	小学生			中学生		
	登米市	宮城県	全国	登米市	宮城県	全国
先生は、よいところを認めてくれる	94.0	91.7	92.2	94.0	91.8	92.2
学校に行くのは楽しい	90.6	86.9	86.5	89.1	85.7	86.1
授業以外で平日に平均2時間以上勉強する	21.9	19.1	24.9	18.3	24.6	30.8
授業中にICT機器を活用している	61.5	55.1	46.7	68.0	66.2	53.2
自分の考えがうまく伝わるよう工夫している	74.5	73.5	68.6	71.1	69.8	63.0
分かった点、分からなかった点を見直し、次の学習につなげた	87.2	80.8	79.4	75.6	73.8	73.4

●今後の改善方策

市で策定した授業づくりの指針「登米市学習スタンダード」の活用を全ての学校でさらに進めるとともに、今年度の重点的取組である基礎的な学力の定着と活用する力の伸長を図り、主体的・対話的で深い学びにつながる「より分かる授業づくり」を推進します。また、各学校では、結果の分析と課題を把握し、具体的な指導場面を「授業」「家庭学習」などに設

定して指導改善に努めていくことで、学習の定着を図っていきます。今後も、市の全教職員が児童生徒の特性に応じた学びと、共に学ぶ共同的な学びを巧みに融合させ、一体的な充実を図ることで、児童生徒一人一人が基礎的・基本的な知識・技能を習得し、「分かる」「できる」「楽しさを実感できる」よう学力向上の取組を推進します。さらに、学び直しや家庭学習の充実につながるよう効果的なICTの活用実践も進めます。

【問い合わせ】教育委員会教育部活き生き学校支援室(支援係)
0220(34)2546

登米市過疎地域持続的発展計画(案)への意見を募集

市では、令和8年度から12年度までを計画期間とする「登米市過疎地域持続的発展計画」を策定するため、10月14日(火)から意見を募集します。

【募集期間】10月14日(火)～11月14日(金)

【公表する資料】登米市過疎地域持続的発展計画(案)

【公表場所】まちづくり推進部まちづくり推進課(市役所迫庁舎2階)、各総合支所、各公民館、ふれあいセンター、市公式ホームページ

【提出方法】▶「登米市過疎地域持続的発展計画(案)に対する意見」と明記し、郵送、ファクシミリ、電子メールまたは持参のいずれかの方法で提出してください▶様式は自由です▶住所、氏名(団体などの場合は所在地、名称、代表者名)、電話番号を必ず記入してください

※電話では受け付けできません

【意見の取り扱い】「個人情報保護に関する法律」に基づ

き適切に取り扱います。また、個別の回答はしませんが、意見の概要と意見に対する考え方を取りまとめた上、後日、市公式ホームページで公表します

※詳しくは、市公式ホームページをご覧ください

【提出先・問い合わせ】まちづくり推進部まちづくり推進課(まちづくり推進係)

〒987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6番地1

☎0220(22)2147

☎0220(22)9164

✉machizukuri@city.tome.miyagi.jp

市公式ホームページ
「市民意見公募手続」



もしもの時にあなたの命を守る 「マイナ救急」実証事業を開始

現在、国ではマイナ救急の取り組みが進められています。これに伴い、本市でも10月1日からマイナ救急の実証事業を開始します。

●マイナ救急とは？

傷病者のマイナ保険証（保険証として利用登録したマイナナンバーカード）を活用し、救急隊員が傷病者の正確な医療情報等を閲覧できるようにする仕組みです。

救急隊員がマイナ保険証をカードリーダーで読み取るこ

とで、過去に受診した病院や、処方された薬などの医療情報を閲覧します。閲覧した医療情報は、より適切な処置を受けるため、また救急隊が搬送する医療機関を選定するため

い場合でも、これまでと同様の行政サービスを受けることができますので、ご安心ください。※詳細は、左記二次元コードから総務省消防庁ホームページをご覧ください

【問い合わせ】▼マイナンバーカードについて
市民生活部市民生活課（戸籍係）

0220（58）2118
▼マイナ救急について

消防本部警防課（救急救助係）
0220（22）1901



「あなたの命を守るマイナ救急」
マイナ保険証の携行をお願いします



あなたの命を守る マイナ救急 実施中



マイナ救急とは・・・
救急隊員が傷病者のマイナ保険証（健康保険証として利用登録したマイナンバーカード）を活用し、傷病者の医療情報等を閲覧する仕組みのことです。

★マイナンバーカードを見せるだけで以下の情報が伝わります



あなたの
病歴



お薬の
処方歴



病院の
受診歴

・傷病者の説明負担が軽減されます
・より適切な処置が受けられます

マイナ救急の流れ



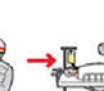
①傷病者が情報閲覧に同意する



②マイナンバーカードを読み取る
※暗証番号の入力不要



③隊員が医療情報を閲覧する



④より適切な処置や搬送先医療機関の選定につながる

令和7年10月1日から
実証事業開始！




総務省消防庁ホームページ

FDMA
総務省消防庁×登米市消防本部

マイナンバーカードのお問い合わせ
登米市市民生活部市民生活課
TEL：0220-58-2118

マイナ救急のお問い合わせ
登米市消防本部警防課
TEL：0220-22-1901



環境事業所だより vol.13

市民の皆さんへ、環境事業所の仕事について、シリーズで紹介しています

炭化肥料「タンピくん」を販売しています

衛生センターでは、炭化肥料「タンピくん」を製造販売しています。「タンピくん」は、し尿や浄化槽汚泥などを微生物を使って浄化処理し、およそ800℃の高温で焼き固めて作られた肥料です。高温で炭化・殺菌しているため、臭いがほとんどありません。リン酸が豊富に含まれており、実物野菜や花木類に特に効果があります。



【肥料成分】▶窒素2.5% ▶リン酸

10.0% ▶カリウム0.5%

【販売価格】1袋（15kg）300円

【販売場所】衛生センター

【受付時間】午前8時30分～午後5時（土日、祝日、年末年始は休業）

【問い合わせ】環境事業所衛生センター

☎0220（58）2254

ものづくりの現場へ

夏休みに親子で工場見学

「2025とめオープンファクトリー」(宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所地方振興部主催)が7月22日から8月7日まで実施されました。

オープンファクトリーは、普段の生活を支えているものを作っている現場を見学することで、子どもたちに地域への愛着を持ってもらおうと、市内15カ所の工場などで開催。エスピー食品を見学した勝山ひなのさん(8)＝迫町立戸＝は「お母さんに勧められて参加しました。たくさんの商品が機械で運ばれていてすごかった。今日作ったハーブソルトを使って、おばあちゃんと料理するのが楽しみです」と笑顔を見せました。



エスピー食品では、工場見学の後に、ハーブソルトのブレンド体験やスパイスの香り当てクイズをして楽しみました。

音響や照明操作体験

舞台技術を学ぶ講座開催

「舞台技術講座～エンジニアの仕事を体験～」(登米文化振興財団主催)が8月3日、水の里ホール・Abebisouで開催、高校生から60代までの計9人が受講しました。

講座は、舞台技術に興味や関心を持つ人を対象に開催。同財団スタッフが講師となり、普段立ち入ることができない舞台の裏側を見学しながら、照明・音響機器の取り扱いや操作の基礎を学びました。佐藤翔さん(18)＝東和町米谷3区＝は「初めての本格的な機材にドキドキでしたが、照明の組み合わせが上手くできた時はうれしかったです。将来ライブ関係の仕事に就きたいので、今日の体験を生かしたい」と話していました。



講座後は「清水バンド」による模擬コンサートを開催。演奏に合わせて照明や音響を実際に操作し、ステージを盛り上げました。

目指せゼロカーボン

中学生が地球温暖化学ぶ

「ゼロカーボンシティとめジュニアミーティング」が8月6日、中田農村環境改善センターで開催され、市内の中学生29人が参加しました。

ジュニアミーティングは、地球温暖化やカーボンニュートラルについて学び、自分たちの未来について考え、意見交換することを目的に開催。宮城教育大学教授の棟方有宗氏による記念講演の後、グループに分かれて意見を出し合いました。田口真子さん＝佐沼中3年＝は「地球温暖化防止には二酸化炭素の吸収と削減が大切だと知りました。これからも家族で節電を心がけて生活したいです」と話していました。



生徒たちは、普段の生活の中で地球温暖化の影響を感じることなどのテーマについて話し合い、グループごとに発表しました。

地元の恵みを味わう

親子で地産地消料理教室

「地産地消料理教室」が8月7日、石森ふれあいセンターで開かれ、小学生の親子18人が参加しました。

料理教室は、地元食材を使用して親子で調理を体験することで、食と農への関心を高め、地域での消費拡大を図ることを目的に開催。市地産地消推進店「飯場こじか」オーナー鹿野徹氏の指導の下、地元食材をふんだんに使った土鍋炊き込みご飯とはっと汁の2品を作り、完成後は自分たちで作った料理の味を堪能しました。及川智貴さん(12)＝迫町駒木＝は「はっとの生地を薄く伸ばすのが難しかったけど、とてもおいしくできたので、家でも作ってみたいです」と話していました。



参加者は、調理工程の説明を聞いた後、食材を切ったり、炒めたり、みんなで協力しながら楽しく調理しました。

破片をくっつけ復元

夏休み縄文土器修復体験

「青島貝塚縄文土器修復体験」(南方公民館、とよまサイエンス、手のひらサークルたねるべ共催)が8月10日、南方公民館で開かれ、親子22人が参加しました。

このイベントは、南方で発掘されて同公民館に保管されていた本物の縄文土器に直接触れることで、子どもたちが歴史や文化財に興味を持つことが目的。JICA海外協力隊としてペルー国立シカン考古学博物館で働く相原淳一氏を講師に迎え、子どもたちは協力しながら土器の破片を接着剤でつなぎ合わせました。熊谷晴真さん(10)＝南方町細川＝は「ぴったり合う破片を探すのがパズルみたいで楽しかった」と話していました。



破片の形や模様をじっくり観察しながら取り組む子どもたち。約2時間の作業で10個の土器を修復しました。

雨に負けぬ熱い演舞

よさこいとねぷた夏彩る

「YOSAKOI&ねぷたinとよさと」(同実行委員会主催)が8月10日、陸前豊里駅前の特設会場などで開かれ、多くの人々がよさこいの熱気を味わいに訪れました。

イベントでは、市内のチームをはじめ、東北各地や北海道から集まった32チーム約500人が出演し、迫力あるよさこいを披露。豊里中学校「ONE TOYOSATO」の酒井絢百さん＝豊里中3年＝は「みんなの動きを合わせることが意識して練習してきました。本番は緊張したけど、ベストを尽くせたので良かったです」と話していました。夜には、町内会や商工会が制作した幻想的なねぷた4基が練り歩き、会場を鮮やかに彩りました。



雨天の中、出演者は個性あふれる衣装に身を包み、鳴子を打ち鳴らしながら雨にも負けない笑顔で踊りを披露しました。

よりそい半世紀

2人肩を寄せ合って

★お互いの印象は

【貞次】明るくて笑顔が素敵だったね。初対面の時は少しおとなしい人かなと思ったけど、仲良くなったらたくさん話してくれたんだ。

【とよ子】優しくて、話上手な人だね。私がいま話さなくても、場を盛り上げてくれるよ。

★結婚当時の思い出は

【貞次】妻と母がパーマ屋をやっていて、結婚式のヘアセットや着付けに行くことが多かったね。土日は私の仕事が休みだったから、よく荷物持ちを買って出ていたよ。

【とよ子】普段の食事作りを夫が担当してくれていたから、本当に感謝しているの。

★現在の楽しみ、これからやりたいことは

【貞次】妻と一緒に台所に立って、「この料理はこうしよう」なんて話しながら、日々の生活の中で小さな幸せを積み重ねていきたいな。

【とよ子】パーマ屋を閉めて、旅行する機会が増えてね。今はのんびり温泉を楽しんでいるよ。



菊地 貞次 さん(73)

とよ子 さん(71)

津山町・元町第一／1977(昭52)年10月入籍

「母校と恩師」

阿部 善光 さん

南方町・板倉



市民リレーエッセイ

田口マイケルさんからバトンを受け取りました、南方町の阿部善光です。現在、私は南方小学校のPTA会長を務めています。南方小は私の母校であり、6年間の小学生生活の大切な思い出をつくってくれた場所です。そこに私の娘も通い、さらに自分がPTA会長になるとは全く想像していませんでした。また、不思議なことに、会長就任と同時に、私が6年生だった時の恩師が南方小に配属となりました。母校の教室で恩師と久しぶりに再会した時は、懐かしさとともに、時間の早さをしみじみ感じました。「先生は変わらないのに、私はお腹周りを中心に大きくなったなあ」なんて、心の中で思ったのは秘密です。

そんな私の「母校と恩師」という場で、娘たちにも大切な思い出をつくってほしいと願っています。学校生活は一瞬のうちに過ぎ去ってしまいます。だからこそ、私は子どもとの時間を大切にしながら、子どもたちが遊びも勉強も全力で取り組んで、泣いたり笑ったり怒ったりできる、心に残る素敵な毎日が送れるよう活動していきます。

次号は、柳渚 泰孝さん＝米山町的場＝へバトンをつなぎます

わたしが描く夢

菊地 夢晶 さん

津山小6年／津山町・横山8区

「ありがとう」が伝わるように

私たちのために全力でがんばっているお母さんのおかげで、私には三つの夢ができました。

一つ目は「ヘアメイクアップアーティスト」です。私のお母さんは美容師だったので、ヘアアレンジやメイクがとても上手です。忙しくても、毎朝、私と妹の髪をきれいに結んでくれます。そんなお母さんを私がきれいにしてあげたいです。

二つ目は「パティシエール」です。私は料理が好きなので、いつもご飯を作ってくれるお母さんに、私の作ったスイーツで喜んでもらいたいです。そして、少しでも疲れを癒してあげたいです。

三つ目は「バレーボール選手」です。昔、バレーボールをやっていたお母さんは、私たちがバレーボールをやっている姿を見ながら、「もっと続けていればよかった」と言うことがあります。私が続けることで、お母さんも一緒にやっているように思ってくれたらうれしいです。

私なりの「ありがとう」が伝わるように、これからも夢に向かってがんばります。

わが家のアイドル



後藤 麗亜 くん(6カ月)

2025年2月22日生まれ
迫町・八日町
宗さんの長男

家族みんなをメロメロにさせるレアくん。これからもすくすく元気に育ってね。



高橋 滯 ちゃん(8カ月)

2025年1月16日生まれ
南方町・北本郷
躍さんの長女

とっても可愛いわが家のアイドル。生まれてきてくれてありがとう。これからもすくすく元気に育ってね。

菊地 結斗 くん(4カ月)

2025年4月24日生まれ
中田町・城内
舞さんの長男

91歳で待望の玄孫を抱っこ。結斗の誕生で、家族に笑顔があふれています。元気にすくすく育ってね。



伊藤 裕愛 ちゃん(11カ月)

2024年9月27日生まれ
中田町・茶畑
裕美さんの長女

毎日いっぱいニコニコしている裕愛です！大好きなお兄ちゃんに負けないよう元気に育ってね！



健康

高齢者の相談窓口 地域包括支援センター

●薬は正しく使いましょう
病気を治したり、症状を軽くしたりするなど、薬本来の目的としての働きを「作用」といいますが、薬が原因で顔や体に湿疹が出たり、眠くなったりするなど、薬本来の目的以外の好ましくない働きを「副作用」といいます。
薬の副作用を避けるため、

高齢者の相談窓口

地域包括支援センター	電話番号
迫地域	0220(22)1152
中田・石越地域	0220(34)7611
石越分室	0228(34)4151
東和・登米地域	0220(53)4811
登米分室	0220(52)5090
米山・南方地域	0220(29)5821
南方分室	0220(58)4311
津山・豊里地域	0225(68)3780
豊里分室	0225(76)4811

10月の献血日程

4日(土)、13日(月・祝)
イオンタウン佐沼
10:00~11:45
13:00~16:00



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。下記まで問い合わせください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
(保健推進係)
☎ 0220(58)2116

以下のことを守りましょう。
▼他の人が処方された薬を使わない▼症状が似ていても、前にももらった薬を自己判断で使用しない▼すでに飲んでい
る薬があれば、医師や薬剤師に伝えて一緒に飲んでよいか確認する▼薬に関して気になることがあれば、必ず医師や薬剤師に相談する
【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(地域包括支援係)
☎ 0220(58)5551
●もの忘れ(認知症)相談
もの忘れや認知症について、気になることや困っていることを相談ください。
【日時】10月16日(木)午前10時
※1件当たり40分
【場所】市役所南方庁舎1階
【申し込み】お住まいの地域包括支援センター(要事前予約)
【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(地域包括支援係)
☎ 0220(58)5551

10月の休日当番医

10月のこころの相談		日	休日急患当番医	歯科休日当番医
8 ⑧	迫保健センター 10:00~11:00 臨床心理士・精神保健福祉士・公認心理師	5 ⑤	米谷病院(東和町) ☎ 0220(42)2007	グリーンヒルズデンタルクリニック(中田町) ☎ 0220(44)4611
21 ⑪	登米総合支所 13:30~15:30 医師	12 ⑫	佐藤医院(豊里町) ☎ 0225(76)3420	スマイル歯科(南方町) ☎ 0220(23)7756
29 ⑨	中田保健福祉会館 13:30~15:30 カウンセラー	13 ⑬ (祝)	サンクリニック(南方町) ☎ 0220(29)6060	登米中田佐藤歯科クリニック(中田町)☎ 0220(34)4888
医師・臨床心理士などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日前日(土日、祝日を除く)まで、下記の総合支所まで申し込みください。 ●迫町域にお住まいの人 迫総合支所 ☎ 0220(22)5554 ●中田・石越町域にお住まいの人 中田総合支所 ☎ 0220(34)2314 ●東和・登米町域にお住まいの人 東和総合支所 ☎ 0220(53)4113 ●米山・南方町域にお住まいの人 米山総合支所 ☎ 0220(55)2112 ●豊里・津山町域にお住まいの人 豊里総合支所 ☎ 0225(76)4113		19 ⑲	八木小児科医院(迫町) ☎ 0220(22)2566	グリーンヒルズデンタルクリニック(中田町) ☎ 0220(44)4611
		26 ⑮	千葉医院(迫町) ☎ 0220(22)3725	梅ノ木・歯科クリニック(迫町)☎ 0220(23)8805
登米市民病院小児科救急診療 ●日曜日:受付時間9:00~16:30 ●夜間:小児(6歳以上)の診察を希望する場合はご連絡ください 【問い合わせ】登米市民病院 ☎ 0220(22)5511		●診療時間 9:00~12:00、13:30~17:00 【休日急患当番医】 ●第2次診療 登米市民病院 ☎ 0220(22)5511 【問い合わせ】登米市医師会 ☎ 0220(22)2084 ※月~金曜日(休日を除く) 【歯科休日当番医】 【問い合わせ】市民生活部健康推進課(保健推進係) ☎ 0220(58)2116 ※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください		
		石巻市夜間急患センター ●診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで 診療時間など、詳しくは問い合わせください 【問い合わせ】石巻市夜間急患センター(石巻赤十字病院敷地内)☎ 0225(94)5111		

自殺予防 仙台いのちの電話

誰にも言えない気持ち
聞かせてください。

☎ 022(718)4343

ひきこもり
ひとりで悩まないで
宮城県ひきこもり地域支援センター
☎ 0229(23)0024

こども夜間安心コール

●電話番号
#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎ 022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話から)
●相談時間
毎日午後7時~翌朝午前8時

認知症サポーター

養成講座の受講生募集

認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を見守り、応援する「認知症サポーター」の養成講座を開催します。

【日時】10月10日(金)午後1時30分～3時

【場所】南方公民館2階研修室

【募集人数】20人(先着順)

【申込期限】10月8日(水)

【申し込み】米山・南方地域包括支援センター

☎0220(29)5821

【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(地域包括支援係)

☎0220(58)5551

ファミサポ事業

協力会員を募集します

ファミリィ・サポート・センター事業は、地域で育児の手助けができる人が、手助けを必要とする人を援助する活動です。

●協力会員になるためには

市内に居住している心身ともに健康な20歳以上の人で、市が主催する講習会を受講した人が対象です。

協力会員講習会

【日時】10月15日(水)、令和8年1月28日(水)／午前10時30分～午後3時15分

【場所】市役所南方庁舎2階中会議室

【受講料】無料

【申込期限】各講習会の5日前

※電話で申し込みください

【申し込み・問い合わせ】ファミリィ・サポート・センター事務局(南方子育てサポートセンター内)

☎0220(58)5558

流行に備えて

予防接種を受けましょう

市では、10月より実施される季節性インフルエンザおよび新型コロナウイルス感染症の予防接種費用の一部を助成します。対象者には個別に通知しますので、接種について検討ください。

●感染対策を心がけましょう

予防接種には、発症をある程度抑える効果や、重症化を予防する効果があるといわれています。また、感染対策には石鹸による手洗いやアルコール製剤による手指消毒、マスクの着用、室内のこまめな換気が効果的とされていますので、予防接種と併せて感染対策に取り組みしましょう。

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(保健推進係)

☎0220(58)2116

妊娠・出産・子育てを応援講座やサロン

●こんにちは赤ちゃんサロン

妊娠、出産、育児のことについて、みんなで話しましょう。

【日時】10月1日(水)午前10時～11時30分(要電話予約)

【場所】中田児童館

【申し込み・問い合わせ】南方子育てサポートセンター

☎0220(58)5558

●子育て支援講座

みんなで話し、体を動かしてリフレッシュしましょう。

【日時】10月16日(木)午前10時30分～11時30分(要電話予約)

【場所】石越にじいろこども園

【申し込み・問い合わせ】石越にじいろこども園

☎0228(24)8511

●よりそい・ほっと相談

妊娠や出産、育児について、助産師が相談に応じます。

【日時】10月21日(火)午前10時～午後3時(要電話予約)

【場所】南方子育てサポートセンター

【申し込み・問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(こども

センター)

家庭センター)

☎0220(58)5557

●わくわくマタニティサロン

まごまごコース同時開催。祖父母の参加も大歓迎です。

【内容】赤ちゃんのお風呂実技、ベビーマッサージ、孫育て、妊婦ジャケット着用体験

【日時】10月29日(水)午前10時～11時45分(要電話予約)

【場所】追見児童館

【申し込み・問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(こども

家庭センター)

☎0220(58)5557

ぼくわたしむし歯ないんだよ

3歳6カ月健診で
むし歯のなかったこどもたち
(8月応募受付分)



小野寺 咲里ちゃん
(迫町赤沼)



葛西 晴城くん
(迫町中江)



後藤 悠くん
(迫町八幡)



西條 太慥くん
(迫町光ヶ丘東)



佐々木 星梨奈ちゃん
(迫町山の上)



後藤 柚葉ちゃん
(中田町駒牽)



高橋 王織くん
(中田町南加賀野)



只野 陽咲ちゃん
(中田町加賀野二)



及川 瞬平くん
(豊里町大曲)



阿部 仁奈ちゃん
(石越町駅前)



加藤 日帆ちゃん
(石越町浪川)



遠藤 葵ちゃん
(南方町須崎)



田代 理人くん
(南方町北本郷)



八乙女 志光ちゃん
(南方町狼掛)



阿部 慧風くん
(津山町横山6区)



長谷川 心桜ちゃん
(津山町横山4区)

情報場

情広

Information

催し

第34回河北レガッタ

2000開催

佐沼中、佐沼高ボート部が
出場予定です。ボート競漕の
観戦にぜひ、お越しください。

【日程】9月27日(土)、28日(日)
【場所】アイエス総合ボートラ
ンド(宮城県長沼ボート場)
【同時開催】第1回東北中学校
ボート新人大会
【問い合わせ】河北レガッタ実
行委員会事務局
☎ 0220 (23) 7633

多彩な文化活動を発表

第17回登米市民文化祭

市内文化芸術団体などのス
テージ発表や作品展示をお楽
しみてください。

夜間納税相談窓口

(10月・11月分)

【日時】10月30日(木)
11月27日(木)
午後7時まで

【場所】総務部税務課
(迫庁舎1階)

【問い合わせ】
総務部税務課(徴収対策係)
☎ 0220 (22) 2169

秋を奏でる演奏会

第32回なかだ音楽祭

【日時】10月4日(土)午前10時
午後4時、5日(日)午前10
時午後3時
【場所】水の里ホール・Abebisou
(登米祝祭劇場)
【入場料】一般300円、高校
生以下無料
【問い合わせ】教育委員会教育
部文化財文化振興課(文化財
文化振興係)
☎ 0220 (34) 2332

市内で活動する音楽団体が
「秋の音色」をお届けします。
【日時】10月13日(月・祝)午前
10時午後3時
【場所】水の里ホール・Abebisou
(登米祝祭劇場)大ホール
【問い合わせ】教育委員会中田
教育事務所
☎ 0220 (34) 2312

マイナンバーカード

申請サポート

マイナンバーカードの申請を
検討している人は、ぜひ、ご利用
ください。予約不要です。

【場所・日時】

①市役所南方庁舎2階
10月1日(水)、15日(水)
午前9時30分～午後4時

②市役所迫庁舎3階
10月8日(水)
午前9時30分～正午

③市役所中田庁舎1階
10月29日(水)
午前9時30分～正午

【問い合わせ】市民生活部市民
生活課(戸籍係)
☎ 0220 (58) 2118

体験型スポーツイベント

元気とめ!!スポーツ大会

さまざまなニュースポーツ
が体験できるイベントです。
【日時】10月13日(月・祝)午前
10時30分午後3時

【場所】オサベフーズ迫体育館
【体験種目】スポーツチャンバ
ラ、バブルボール、ボッチャ、
モルック、デイスゲッター、ラ
ダーゲッター、eスポーツ
【参加費】無料
※事前申し込みは不要です

【問い合わせ】教育委員会教育
部生涯学習課(スポーツ振興
係)
☎ 0220 (34) 2698

第15回ふれあいロビー

コンサート開催

お昼休みのひとときに、懐
かしい童謡を聴いたり、一緒

募集

パソコン(中級)講習会受

受講生を募集します

【日時】▼ワード①10月9日
(木)、10日(金)②11月6日
(木)、7日(金)▼エクセル①
10月14日(火)、15日(水)②
11月10日(月)、11日(火)▼
パワーポイント①10月16日
(木)、17日(金)②11月12日
(水)、13日(木)／各日、午後1
時30分～4時
※各講習①、②のいずれかの

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1

TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて・・・クマネンドリームガス

KN KUMANEN

快適生活 創造企業 熊谷燃料住設株式会社

ドリームくん 災害時安定供給施設

■なごみの家きらり ■(株)ネオウイング
■コインランドリー清潔空間 ■燐ヶアサービス(株)
■コインランドリーしゃぼん玉

TEL.0220-22-2415(代)

住宅入居者を募集

▶ 迫大網住宅 1-14号(R 2年築)

住所＝迫町佐沼字大網199番地 1
募集戸数＝1戸
(1階建て集合住宅・1階・2DK)
家賃月額＝1万7,800円～3万4,900円
駐車場利用は1台のみ(別途2千円)

▶ 迫大網住宅 5-13号(R 4年築)

住所＝迫町佐沼字大網199番地 1
募集戸数＝1戸
(2階建て集合住宅・1階・2DK)
家賃月額＝1万8,100円～3万5,500円
駐車場利用は1台のみ(別途2千円)

【入居資格】住宅に困っている世帯

※市営住宅は低所得世帯であることなどの入居要件があります

※詳細は住宅都市整備課または各総合支所市民課備え付けの募集要項を確認ください

【申込期限】10月1日(水)※期限厳守・郵送不可

【申し込み】各総合支所市民課、住宅都市整備課

【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅係)

☎0220(34)2316

◇定住促進住宅(中田・東和・豊里・石越)も随時募集中◇

【募集人数】1人
【役割と業務】農地集積・集約化、遊休農地発生防止の働きかけ、農地パトロール、会議への出席など

農地利用最適化推進委員を募集します

【申し込み・問い合わせ】視聴覚センター
☎0220(22)5219

日程で申し込みください
※①、②とも同じ内容です
【募集人数】各10人(先着順)
【場所】視聴覚センター2階第1研修室
【受講料】無料
【申込期間】9月19日(金)～各講習会前日

【担当区域】迫町新田の区域
【任期】委嘱の日から令和8年7月23日(木)まで
【報酬】月額4万6千円
【申込資格】農地などの利用最適化推進に熱意と識見を持ち、担当区域内で農地などの最適化推進の活動ができる人
【申込方法】推薦(団体または農業者等3人以上の連名による推薦)または自ら応募。規定様式に記入し、必要書類を添えて提出してください
【申込期間】9月22日(月)～10月21日(火)
※詳細は、市公式ホームページをご覧ください
【申し込み・問い合わせ】農業委員会事務局(農政総務係)
☎0220(34)2317

大会を支える走路係、給水係などのボランティアスタッフを募集します。

【日時】12月7日(日)午前7時～正午
【場所】エスビー食品とよま蔵ジヤム(登米総合体育館)
【応募資格】18歳以上
【申込期限】10月24日(金)
【申し込み・問い合わせ】カップマラソン実行委員会事務局(とよまスポーツクラブ蔵つこ)
☎0220(53)1155

【科名】①Webデザイン科②OAビジネス科③総合実務科
【対象者】①②身体・精神・その他の障害のある人(知的を除く)③療育手帳所持者
※その他とは、難病・高次脳機能障害などの診断を受けている人で、手帳を持っていない人
【募集人数】①②各10人③20人
【訓練期間】令和8年4月9日(水)～令和9年3月10日(水)
【申込期間】①②10月7日(火)～11月14日(金)③10月1日(水)～11月6日(木)
【選考日】①②12月5日(金)③

障がい者のための職業能力開発校受講生募集

11月21日(金)
【選考場所】宮城障害者職業能力開発校(仙台市)
※費用：応募方法などの詳細はホームページをご覧ください
【問い合わせ】国立県営宮城障害者職業能力開発校
☎0222(233)3124

離職者等再就職訓練(簿記2級実務科)募集

【訓練内容】簿記とパソコンの基礎訓練
【対象者】現在求職中の入
【募集人数】15人
【訓練期間】10月23日(木)～令和8年1月22日(木)
【訓練場所】職業訓練法人東磐職業訓練協会(岩手県一関市)
【申込期限】10月8日(水)午後5時
【選考日】10月14日(火)
※訓練実施会場にて面接試験
【費用】受講料は無料。テキスト代などは自己負担
【申込方法】ハローワークで相談の上、入学願書を提出
【問い合わせ】気仙沼高等技術専門学校
☎0226(22)7068



宮城発ム
営者開一
障害能ホジ
国城業校ベ

DAIYU HOME CENTER
タイユー・エイト 登米中田店
あったかラグ入荷しました!!
※写真はイメージです

店内にて
100円ショップ
好評営業中!
Watts with
※写真は売場イメージです

税抜**3,000円**以上お買上げで
毎月8のつく日 + 毎週土曜日
5倍ポイント

タイユー・エイト 登米中田店案内図 広告
ウジエスパーさん
マツモトキヨシさん
薬王堂さん
JAみやぎさん
中田総合体育館
登米市立宝江小学校
ヨークタウン内
DAIYU HOME CENTER
タイユー・エイト 登米中田店
宮城県登米市中田町石森字駒牽400
TEL 0220-23-9433
営業時間 あさ8時～よる8時まで

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

石巻高等技術専門校
在職者訓練(簿記講座)

【訓練内容】①簿記3級程度の基礎的内容②日商簿記検定(3級)受験対策の応用的内容
【対象者】2日間受講可能な人
【募集人数】①②各10人
【日程】①11月13日(木)、14日(金)②令和8年1月20日(火)、21日(水)
【場所】石巻高等技術専門校
【申込期限】①10月15日(水)②12月17日(水)
【費用】受講料は無料。テキスト代は自己負担で各自準備
【申込方法】左記の二次元コード先の電子申請システムより申し込みください
【問い合わせ】石巻高等技術専門校
☎ 0225 (22) 1719



シス巻高
テム(石巻専門校)
電子申請システム
在職者訓練

お知らせ

身近な動物への理解を
動物愛護週間

9月20日から26日は動物愛護週間です。身近な動物への

理解を深めて、動物との共生を考えてみましょう。

▼ペットは家族の一員です。生涯、愛情と責任を持って飼いましょー▼動物の遺棄は犯罪です。絶対にやめてください▼ペットを適正に飼育し、人と動物が共に過ごしやすい環境づくりを目指しましょう
【問い合わせ】市民生活部環境課(生活環境係)
☎ 0220 (58) 5553

法務大臣から
人権擁護委員に委嘱

乾和子(かみわこ)さん(追町・再任)、大浪江(おなわ)さん(米山町・再任)が法務大臣から人権擁護委員の委嘱を受けました。

人権擁護委員は、人権に関する相談に応じたり、学校や幼稚園、保育園などで人権教室を開いたりして、命の大切さや思いやりの心についての理解を深めてもらうために活動しています。困ったときは一人で悩まず相談ください。
【相談電話】月～金曜日/午前8時30分～午後5時15分
▼みんなの人権110番 ☎ 0570 (003) 110
▼こどもの人権110番 ☎ 0120 (007) 110
【問い合わせ】仙台法務局登米支局(総務係)
☎ 0220 (52) 2070

ねんきんだより

マイナポータルを利用
した電子申請について

国民年金に関する左記の手続きは、マイナポータルを利用して電子申請ができます。

【電子申請可能な申請書等】
▼国民年金被保険者の資格取得(種別変更)の届出▼付加保険料納付(辞退)申出▼付加保険料納付該当(非該当)届▼国民年金保険料免除・納付猶予申請▼学生納付

災害に備えて
消防水利の点検を実施

市消防署では、災害時の使用に備えて、消防水利の点検を実施します。交通量などには十分注意して実施しますので、ご理解とご協力をお願いします。
【日時】10月1日(水)～11月28

特例申請▼産前産後免除該当届▼口座振替納付(変更)申出兼還付金振込方法(変更)申出▼口座振替辞退申出※詳細は、日本年金機構ホームページをご覧ください

【問い合わせ】

▼ねんきん加入者ダイヤル(加入・免除に関すること) ☎ 0570 (003) 004
▼市民生活部国保年金課(年金医療係) ☎ 0220 (58) 2166



機金一
本ホー
構ページ

日(金)／午前9時～午後5時
【問い合わせ】消防本部警防課(警防係)
☎ 0220 (22) 1901

総合戦略策定について
諮問しました

まち・ひと・しごと創生総合戦略について、現行の計画が令和7年度で終期を迎えるため、現在市では令和8年度からの(仮称)第三次登米市ま



一日一組限定の特別な空間

秋
セレモニーホール 秋

告廣
祭葬市民(株)
誠香社
24時間受付
0220-34-4856(代表)

10月の納税

市県民税・・・3期
国民健康保険税・・・5期
介護保険料・・・5期
後期高齢者保険料・・・4期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限／10月31日(金)

登米市の人口・世帯数

(令和7年8月末現在)

地区	世帯数	人口(人)			(前月比)
		男	女	計	
迫	7,773	9,170	9,590	18,760	(▲24)
登米	1,719	2,001	2,182	4,183	(▲15)
東和	2,170	2,574	2,618	5,192	(▲5)
中田	5,291	7,145	7,362	14,507	(▲19)
豊里	2,154	2,900	2,955	5,855	(▲1)
米山	2,769	3,902	3,969	7,871	(▲18)
石越	1,455	2,044	2,015	4,059	(▲2)
南方	2,724	3,796	3,947	7,743	(1)
津山	1,089	1,287	1,436	2,723	(▲13)
合計	27,144	34,819	36,074	70,893	(▲96)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

市内の交通事故発生状況

(令和7年8月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R7	R6	増減数
人身事故発生件数	36件	55件	▲19件
死者数	0人	1人	▲1人
負傷者数	48人	64人	▲16人
物損事故発生件数	853件	785件	68件

※R7年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

9月21日から30日までは、秋の交通安全市民総ぐるみ運動期間です。段々と日没時間が早まってきました。早めのライト点灯と反射材を身に付け、夕暮れ時の交通事故を防ぎましょう。

8月の災害件数

火災 救急 救助
1件 304件 3件

令和7年累計 (23件) (2,614件) (21件)

前年同月 0件 346件 2件

稲わらなどを焼却する場合は事前に消防署へ届け出てください。風向きや時間帯を考え、近隣住民の迷惑にならないよう注意しましょう。



ハローワークはさま発行求人情報

ハローワークはさまで発行している求人情報を掲載
掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時です

【相談内容】民事(借入金債権、過払返金、金銭、土地建物、交通

もめごと悩みごと 調停手続相談会を開催

【申込期限】10月16日(木)
【申し込み・問い合わせ】みやぎ産業振興機構
☎ 0120(418)618

【日時】10月23日(木)午後1時～4時(時間予約制)
【場所】登米合同庁舎2階202会議室

中小企業・個人事業者 無料弁護士移動相談会

スタート支援センター
☎ 022(722)0506

【日時】10月11日(土)午前9時～正午

登記全般(不動産、会社、法人)、相続、遺言、成年後見、債務整理、裁判手続き、相続登記の義務化などについて相談に応じます。

司法書士による 無料法律相談を開設

【問い合わせ】登米裁判所
☎ 0220(52)2011
【場所】中田農村環境改善センター

事故など、家事(夫婦、親子、扶養、財産分与相続など)
【日時】10月26日(日)午前9時30分～午後2時30分
※事前予約不要

【日時】10月28日(火)、午前9時30分、午前11時、午後1時30分、午後3時(要電話予約)

【場所】県東部保健福祉事務所登米地域事務所
【相談料】無料
※職業のあつせんではありません
【申し込み・問い合わせ】障害者就業・生活支援センター「ゆい」
☎ 0220(21)1011

【日時】10月24日(金)午後1時～3時50分(要電話予約)
【場所】とめ市民活動プラザ
【担当】及川毅(弁護士)
【相談申し込み】
☎ 0220(58)2117

【日時】10月24日(金)午後1時～3時50分(要電話予約)
【場所】とめ市民活動プラザ
【担当】及川毅(弁護士)
【相談申し込み】
☎ 0220(58)2117

【場所】迫公民館
【問い合わせ】宮城県司法書士会登米支部
☎ 0220(23)1223

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)
☎ 0220(58)2118

寄付

【相談料】無料
※要電話予約
【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)
☎ 0220(58)2118

【日時】10月24日(金)午後1時～3時50分(要電話予約)
【場所】とめ市民活動プラザ
【担当】及川毅(弁護士)
【相談申し込み】
☎ 0220(58)2117

借金に関する 無料法律相談

● 上杉恭弘様／市内公立保育施設用図書140冊

● 医療法人社団恭謹会上杉皮膚科医院様／市内公立幼稚園用絵本・図鑑114冊

● 紅忠コイルセンター東北株式会社様／クリアファイル2千枚

● 堀米薫様／佐沼小学校用図書貸出用図書・書籍17冊

● ミュージックライフグループプレゼンツ高橋かおるチャリティーLIVE様／現金1万円

※市への寄付については、市公式ホームページにも掲載しています

【問い合わせ】総務部総務課(財産係)
☎ 0220(22)2091

ときめき人

Tokimeki bito



笑いあり涙あり、 舞台に咲く 色とりどりの花

迫町・大綱南

萌 翔さん

もえ しょう (本名 須藤 翔)
1992年生まれ

Profile

萌乃会二代目会主。大衆演劇の役者・舞踊家として、5歳から70代までのメンバー10人をまとめ上げる。全国各地を渡り歩き、台湾でも公演。曲の世界観の表現や、扇子を巧みに回す「要返し」に定評がある。

【問い合わせ】萌乃会事務局
☎080(6607)8405



立ち役(男性役)姿の萌翔さん(左)と、メンバー最年少の萌春輝くん

「萌翔」公式
ホームページ



「決め所で客席から飛んでくる大きな声援——。これがあるからやめられない」と、萌乃会二代目会主の萌翔さんはほほ笑む。

初代会主で日本舞踊の師範だった祖母・萌須寿さんの下、幼い頃から踊りに親しんできた。小学5年生の時に観劇した大衆演劇の舞台に衝撃を受け、本格的に踊りの稽古に打ち込むように。子役として数々の舞台を経験し、中学生になると、祖母の勧めで女形にも挑戦して芸の幅を広げてきた。

公演で日本各地の入浴施設や温泉宿などの劇場を渡り歩く一方、2012年からは毎年欠かさず水の里ホール・Abebisou(登米祝祭劇場)を会場にチャリティーショーを開催。収益の一部を市社会福祉協議会に寄付している。「初めは被災地支援が

目的でしたが、今では地元への恩返しの意味が大きい」と笑顔で語る。8月24日に開催した活動15周年記念チャリティーショーは満員に。当日を振り返り、「多くの支えのおかげで迎えられた15周年。当日は時間があっという間に過ぎる感覚で、最後は素晴らしい声援の中で幕を閉じ、『やって良かった』という思いでいっぱいでした」と感謝を述べる。

コロナ禍を経て大衆演劇の披露の場は大きく減ったが、その中でも萌翔さんはさらなる高みを目指して歩みを止めない。「今後は後進の育成にも力を注ぎながら、いずれは大衆演劇の大御所たちのようにテレビでも活躍したい」と夢を語る。曲ごとに表情をがらりと変え、舞台に咲く色とりどりの花の輝きから、今後も目が離せない。

編集後記

▼私には、特集などで取材を進めていくと、その人たちのことを好きになるという習性があります。楽しそうに農作業する沢田管理組合の皆さんも同じで、少しでも活動内容や雰囲気伝わると記事にしたいと思って編集しました。市内各地でたくさんさんの「楽しい」が増えますように。(高橋)

▼この編集後記を書いてるのは9月初旬。SNSで「日曜日をあと17回迎えたら新年」という投稿を目にし、思わず心臓が跳ねました。時が経つのはあっという間でですね。「そろそろ秋か」なんて気楽に考えている場合ではないと、背筋が伸びる思いでした。(添田)

▼栗原市で開催された広報研修会に参加してきました。講師は本市の高橋。近隣市町の広報担当の皆さんと情報交換しながら勉強しましたが、研修資料には添田と私の写真がたくさん登場し、恥ずかしい思いもあった研修会でした。企画していただいた皆さんありがとうございました。(森田)



登米市公式ホームページ
<https://www.city.tome.miyagi.jp/>



登米市メール配信サービス
(防犯や防災、市政に関する情報などを配信)
<https://plus.sugumail.com/usr/tome/home>



登米市公式 LINE
(市政、イベント情報などを配信)
<https://line.me/R/ti/p/%40972tqqam>

